

名古屋西南ロータリークラブ Weekly Report

渡邊 徹雄 会長 年度テーマ

足元を固めよう

例会場 名古屋クレストンホテル TEL 052-264-8000

例会日時 木曜日 12:30

クラブ会報広報委員長 中川 雅彦



ウィルフリッドJ.ウィルキンソン

承認 1995.3.28
会長 渡邊 徹雄
幹事 二俣 景一

事務局 名古屋市中区栄3-29-1
名古屋クレストンホテル 1007号

TEL 052-263-1324

FAX 052-263-0730

Email seinan1@fancy.ocn.ne.jp

HP <http://rc.nagoya-seinan.org/>

第617回 例会 No.32 平成20年3月6日(木) 晴

創立記念例会 名古屋港湾会館 18:30~

- ロータリーソング 「奉仕の理想」
- 出席報告 会員47名中28名出席
- 出席率 63.64% 出席計算人数44名
- 修正出席率 2月21日 95.45%
- スピーカー 山岡耕春 様
- ゲスト 会員ご家族他6名
- ビジター 津RC 岩鶴密雄さん以下47名
(サイン受付)

会長挨拶 渡邊 徹雄

皆様こんばんは！ 本日は例会場を変えたため、不慣れな処をお運び頂き感謝申し上げます。

私たち名古屋西南ロータリークラブは1995年3月9日に創立され、13周年の創立記念例会を本日無事催すことが出来ました。これも偏に会員の皆様の日頃の熱心な委員会活動と、親睦活動への理解の賜物であります。

今年度は、新しい時代に向けた体制作りに励んで来ました。また、「地域」と「名称」の変更も多くの会員のご賛同を得て、具体的準備に入りました。

私たちの未来に向けて、創立時の初心を忘れずロータリー活動に邁進していこうではありませんか。

ところで、13年前に私たちがクラブを創立した1995年の1月17日、「阪神・淡路大震災」が発生し、テレビに映し出される惨状にクギ付けになった記憶をお持ちの方も多かろうと思います。更にその後、先日「中越沖地震」迄大きなものはいくつも発生しております。

そこで、本日は何時発生するかは正確には分かりませんが、必ず発生すると云われる、そして又、愛知県に住んでいれば、子や孫は必ず遭遇することになるであろうと云われる『東海地震』について、地震予知の研究者の先生に具体的にお教をいただこうと、山岡先生をお招きいたしております。

先生にご講演いただきます前に、プロフィールをご紹介します。

1958年 静岡県にお生まれです。

1986年3月 名古屋大学大学院 理学研究科博士課程
理学博士 取得

同年4月 東京大学 地震研究所 助手

1991年1月 名古屋大学 理学部 助教授

2003年4月 名古屋大学大学院 環境学研究科 教授

2004年3月 東京大学 地震研究所 教授

2007年4月 名古屋大学大学院 環境学研究科

地震火山・防災研究センター 教授



記念講演
「東海地震予知について」

山岡 耕春 教授



第616回 例会 No.31 平成20年2月28日(木) 晴

- ロータリーソング 「手に手つないで」
ソングリーダー 中川雅彦さん
ピアノ伴奏 朝倉富美さん
- 出席報告 会員47名中29名出席
- 出席率 67.44% 出席計算人数43名
- 修正出席率 2月14日 95.45%
- スピーカー 山下景子様

会長挨拶 渡邊 徹雄

私たちのクラブも3月に入りますと13回目の誕生日を迎えます。来週は場所を名古屋港の港湾会館に移し、創立記念例会を催したいと存じます。

名古屋西南ロータリークラブは、平成7年3月9日の創立例会でスタートを切ったわけですが、このほんの2ヶ

月前の平成 7 年 1 月に大変なことが起こりました。6,434 名の尊い命が奪われたあの阪神・淡路大震災です。そこで今年の創立記念例会では、非常に高い確率で発生が予測される東海地震を取り上げ、名古屋大学地震火山・防災研究センター教授の山岡先生をお招きし、発生の可能性の根拠や、中川区・港区或いは名古屋市といった詳細なエリアにスポットを当て、防災の観点からお話を伺おうと考え、植木親睦活動委員長さんが準備を進めて下さってみえます。この機会に、会員の事業所の社員の方や会員のご家族・友人をお連れ頂き、専門家の生の声を是非聞いていただきたいと願っております。

ところで、過去に東海地方から四国沖ではマグニチュード 8 クラスの巨大地震が 100 年から 200 年の周期で個別に、或いは連動して発生しております。規模的には阪神・淡路地震の何倍も大きなものです。東から順に、静岡から愛知沿岸に発生する「東海地震」、紀伊半島沿岸に発生する「東南海地震」、四国沿岸に発生する「南海地震」がそれです。

最近のものは、昭和 19 年の「東南海地震」と昭和 21 年の「南海地震」です。このとき「東海地震」だけ発生していないため、地震を引き起こすエネルギーは蓄えられたまままだと考えられています。このため「東海地震」は何時発生してもおかしくない警戒され、特別な観測態勢がとられています。

その前の地震はこの 90 年前に起きています。1854 年に「東海地震」と「東南海地震」が同時発生し、その 1 日半後に「南海地震」が発生しました。

更にその前の地震がこの 150 年前の 1707 年の「宝永地震」です。これは「東海」・「東南海」・「南海」の三つが同時発生したもので、マグニチュード 8.7 に達する巨大地震でした。東海から九州東部にかけ震度 6 以上のゆれに襲われたと推定され、倒壊家屋 6 万戸、ゆれと津波による死者が 2 万人にのぼったといわれています。

この様に一旦発生すれば大惨事を招くことは必至です。そして、我々の事業への影響も計り知れないものがあり、時には人生をも狂わせます。

是非、来週の創立記念講演の内容にご期待下さい。

講演は午後 6 時 30 分から質疑応答を含め 1 時間です。入場料は無料です。

是非、ご家族や友人・知人そして社員をお連れ頂き、最新の内容から明日への備えをして頂きたいと存じます。

ニコBOX

渡邊会長 松尾さん、先週のワイン例会のお世話ありがとうございました。内容を伴ったお話と、美味しいワインやシャンパンですっかり良い気持ちになり、お礼も忘れる程でした。

西垣さん 今日は熱傷フェニックスの会への皆様の賛助会員へのご協力のお願ひです。よろしくお願いします。

水野さん 本日、よろしくお願い致します。

- 今日は、「熱傷フェニックスの会の活動報告」です。西垣さん、山下景子様、よろしくお願い致します。

二俣幹事、種瀬、矢野、日下、安江、桑原、松尾、後藤、西川、中川、近藤、藤野、加藤、長谷川龍伸、成田、岩田(敬称略)

田島さん 今年はうるう年。1 日得した気分です。

藤田さん 久しぶりに出席させて頂きます。

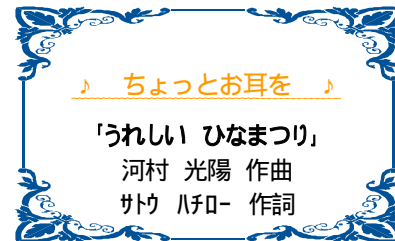
川原さん 本日医師会で市民向け講演をしますので早退します。

磯部さん 2 月はお休みが多く、3 週間ぶりの出席です。

● 秋の健康感謝ニコニコ Day **坂野さん**

● カンボジア事業への寄付 **坂野さん、大林さん**

本日合計 63,000 円



皆出席表彰



10 年皆出席を迎えられた坂野節子さんにダイヤ入り会員章を会長より贈呈いたしました。

寄付

2 月 7 日理事役員会におきまして「国際奉仕事業パオ RC 友好提携」及び「ロータリー財団年次寄付一人 100 ドル」への全会員のご協力をいただくことが承認されました。宜しくお願い致します。

2 月 28 日寄付金

「国際奉仕事業協力金」 7 名 28,000 円

「ロータリー財団一人 100 ドル」 7 名 35,000 円

卓 話 (原稿は次号に掲載いたします)

「熱傷フェニックスの会の活動報告」

山下景子



例会のご案内

- 3 月 20 日(木) 休会 「春分の日」
- 3 月 27 日(木) 第 619 回例会 例会変更
「会長エレクト研修セミナー報告」
会長エレクト 吉田光一さん